資料1-1

資源循環型施設のダイオキシン類対策

1
燃やすごみ量を減らす

2
ダイオキシン類の発生抑制

3
ダイオキシン類の除去

4
監視

資源循環型施設

ごみの発生

収集・運搬

廃棄物定量供給装置

廃棄物を定量ずつ連続的に投入

運転開始時には炉温を速やかに上昇させ、停止時は炉温を高温に保ち、廃棄物を燃焼し尽くす

空気供給設備

温度計・記録装置

燃焼室

・800℃（850℃）以上
・滞留時間2秒以上
・外気と遮断

助燃装置

焼却灰貯留設備

冷却装置

・おおむね 200℃以下に冷却

堆積したばいじんの除去

一酸化炭素計記録装置

排ガス処理装置

（高度のばいじん除去機能を有するもの）

温度計・記録装置

集じん器

ばいじん貯留設備

適切な燃焼管理

完全燃焼

ガス冷却

排ガス処理

大気、土壌中のダイオキシン類濃度の測定

ダイオキシン類濃度の年１回以上の測定・記録

一酸化炭素濃度の連続監視

温度の連続監視